

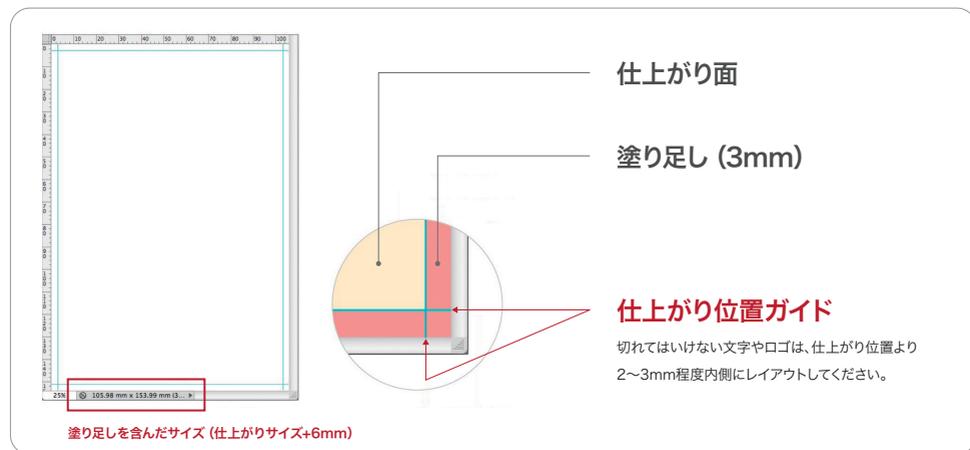
■ 対応するデータ形式

保存形式：PSD

■ 仕上がり位置について

仕上がり位置までデザインがある場合は、仕上がり位置から3mmまで塗り足しを作成してください。切れてはいけない文字などは、仕上がり位置から2～3mm内側にレイアウトしてください。

※テンプレートは、塗り足しを含んだサイズで作成しています。



■ ホワイト版(白インク)について

下地に白インクの印刷をご希望の場合は、ホワイト版の作成をお願いいたします。「ホワイト」レイヤー上に、「レイアウト」レイヤーの位置を基準として、ホワイト版の原稿を作成してください。

ホワイト版で印刷する箇所は**Kのみ**で作成してください。

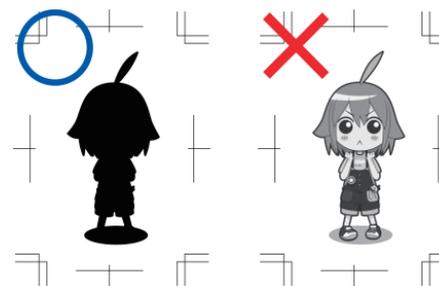
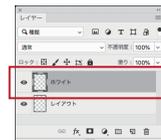
「ホワイト」レイヤー上の**Kのみ**で指定された濃度がそのまま白インクの濃度になります。

※CMYKのデザインデータをIllustratorやPhotoshop上で変換するだけでなく、変換後の濃度も必ずご確認ください。

※白インクは、グラデーションのような綺麗な濃度差は表現できません。

基本的には濃度100%をお勧めいたします。

< ホワイトレイヤー >



CMYKデータをグレースケールに変換しただけの状態。Kの濃度=ホワイトの濃度になるため、ホワイトが薄く印刷され、綺麗に仕上がりません。

※薄い濃度の部分は、綺麗にホワイトがのらず、下地の素材がでてしまいます。

必ず**K=100%**でご作成ください

ホワイト版の作成方法については、当店の以下サイトよりご確認ください。

[「ホワイト版の作成方法」について](#)